



2009 年度研究助成 応募要項

非営利・協同総合研究所いのちとくらし

1. **目的** 非営利・協同セクターおよび、社会保障、医療、経営管理労働問題など、研究所の定款に掲げる目的に添った、人々の「いのちとくらし」に関わる社会的経済的的分析調査研究を支援し、研究所はその報告原稿（または論文原稿）を受け取る。

（定款第5条「③医療、福祉、まちづくりなどの調査・研究成果の公表」

設立趣旨書「事業目的①我が国の医療、福祉等の歴史や様々な制度・施策の調査・研究。②非営利・協同の理念、意義、管理、経営、労働、会計、法制、税制等の調査研究。」

「研究・調査テーマ①21世紀の日本の医療、福祉の施策や制度の現状分析と新世紀への提言。②新自由主義と市場経済論の打破への理論構築。③協同の「まちづくり」と、非営利・協同戦線の拡大の実践・理論研究。④非営利・協同の実践・理論探求」

2. **対象**

- (1) 個人による研究
- (2) グループによる共同研究

ただし、ほかの研究助成との併用は認められません。

3. **助成金額**

個人については 50 万円程度
グループについては 100 万円程度

4. **応募方法**

所定の助成申請書・助成金交付申請書（申込用紙）を提出のこと。

5. **申し込み受付**

通年（締切：10月末日消印有効）

6. **選考および助成金の決定**

研究所委員会の選考を経て、理事会により決定する。

7. **選考結果の通知と助成金の交付**

申請者宛に受付後 2 ヶ月程度で通知および助成金の交付を行う。

8. 中間報告の提出

助成期間が1年間の場合は半年後、2年間の場合は1年後に、研究の進捗状況について中間報告を提出していただきます。あるいは定期総会にあわせ、進捗状況を文書で提出いただきます。

9. 報告書または論文提出の義務

対象者は、研究所の定める期間（原則として申請日より2年以内）までに、研究所に対し報告書原稿または論文原稿を提出すること。また規定の用紙による会計報告を、報告書提出時に提出すること。

10. 助成金の返還

予定期日を大幅に超えて提出しない場合、内容が申込書の内容と著しく異なる場合、既に発表済みの内容のものを提出した場合、本研究助成事業の趣旨にそぐわない場合には、原則として助成金を返還してもらうことになります。また助成金が1万円以上余った場合は、残額を返金いただきます。

11. 研究成果の発表

研究所は、研究成果を機関誌『いのちとくらし研究所報』またはその他の発表方法によって掲載することができる。

本人がその他の方法（例、学会誌への発表）で発表する場合、報告書原稿提出の事前または事後に、研究所にその旨の了承を受け、「非営利・協同総合研究所いのちとくらし」研究助成を受けている旨を必ず付記すること。

データベースを作成する場合は公開 URL を研究所ウェブサイトへリンクすること。

以上

連絡先：特定非営利活動法人 非営利・協同総合研究所いのちとくらし
事務局

〒113-0034

東京都文京区湯島 2-7-8 東京労音お茶の水センター2階

電話： 03-5840-6567

FAX： 03-5840-6568

電子メール：inoci@inhcc.org

非営利・協同総合研究所いのちとくらし 研究助成申請書

理事長殿

2009年 月 日

ふりがな
申請者氏名 印
住所
電話
e-mail

非営利・協同総合研究所いのちとくらしによる「研究助成」を受けて、下記研究課題について、研究計画書に基づいて研究を実施し、提出期限までに研究報告書（原稿）を提出いたします。

1. 研究課題名
2. 助成金額
3. 研究報告書提出期限 年 月 日
4. 助成金振込先
銀行名その他
支店名
種類および口座番号
名義人

研究助成金交付申請書		
非営利・協同総合研究所いのちとくらし 御中		
申請者氏名 (グループの場合は代表者)	所属・肩書	
	連絡先住所	
	自宅住所	
	連絡先電話、 電子メール	
グループの場合の 共同研究者氏名と 所属	氏名	所属
研究テーマ		
助成希望金額 _____ 円 (注意) 高額備品となるよ うなものは対象外 です	主たる使途概算	
	①旅費	円
	②宿泊費	円
	③謝金	円
	④資料・物品購入費	円
	⑤通信費・会議費	円
	⑥その他経費	円
	合計	円
参考となる論文等 (可能ならば添付 して提出のこと)		

研 究 計 画 の 概 要

スケジュール（計画のおおよその日程と内容をお書きください）

年 月

年 月 報告書提出

非営利・協同総合研究所いのちとくらし

研究助成中間報告書（助成期間中間で提出）

研究助成申請者 氏名	
研究名	
研究の進捗状況 (別紙添付していただいても結構です)	

備考

助成期間が1年間の場合は半年後、2年間の場合は1年後に、研究の進捗状況について中間報告を提出してください。

非営利・協同総合研究所いのちとくらし

研究助成金支出報告書（報告書提出時に提出）

研究助成申請者 氏名			
研究名			
項目	積算内訳	金額	備考
①旅費			
②宿泊費			
③謝金			
④資料・物品購入 費			
⑤通信費・会議費			
⑥その他費用（で きるだけ具体的 にお願いします）			
	研究助成金支出合計		
		円	

備考

1. 人数、数量などが表示できるものについては内訳で表示してください。
2. 領収書のあるもの（コピーでも可）は備考に番号添付をしてください（3万円以上のものは必ずつけてください）。
3. 残額（1万円以上）が出た場合は、返金させていただきます。